



# せいひ会だより



2011年(平成23年)  
10月1日発行  
<第138号>  
社会福祉法人せいひ会  
<http://www.seihikai.jp/>

9/19(月)元亀の里の地元、中山郷とせいひ会合同の敬老会が、今年も風和の里ふくろうホールにて開催されました。色とりどりに並んだ料理に、お酒の力も手伝って、少しずつ盛り上がり始め、演芸も終盤になるとそれは最高潮に達しました。昨年よりも更に趣向を凝らしたその演芸に「もってこ一い」や「アンコール」の掛け声が飛び交い、心配された天気(雨雲)もその熱気にどこへやら…。見る人も、出る人も、みな満足の1日になりました。

## 9月の行事

- 12日 お月見会(風和・西ユニット)
- 18日 敬老会(風和)
- 19日 せいひ会・中山郷合同敬老会
- 7日・21日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 26日 誕生会(元亀・通所)
- 27日 褥瘡予防講習会(元亀)



## 10月の行事予定

- 10日 月見会(GH)
- 9日・11日 お月見会(風和・南ユニット・北ユニット)
- 17日 誕生会(元亀・通所)
- 17日 運動会(風和)
- 5日・19日 書道教室(元亀・通所・丘の家・GH)
- 24日～29日 作業療法作品展示会(元亀)
- 25日 消防総合訓練(元亀・GH・丘の家)
- 25日 褥瘡予防講習会(風和)
- 28日 他 バスハイク(通所)
- 28日 夜間想定消防訓練(風和)



☆9月生まれの皆様、お誕生日おめでとうございます☆



今回は通所リハビリテーション・浦里 満様にお話を伺いました。

大正15年、大村市松原に生まれる、6人兄弟の3番目として育った。小さな頃から絵が好きで、水彩画を好んで描いていた。また走ることも得意であり、大会などによく出場していたそうだ。

結婚後、西彼町鳥加で真珠養殖を行ないながら生計を立て、3人の子供たちを育ててきた。「昔は景気も良かったし、繁盛しよった」また「綺麗な真珠を作るとが難しかった」と話される。

20年前に養殖業の規模を縮小し、現在は小規模ではあるが牡蠣や真珠の養殖をしているとのこと。家の前の小屋へ行き、網の修理をすることが日課であり、また楽しみでもあるそうだ。「孫達が遊びに来てくれるとも楽しみ」と嬉しそうに話されていた。

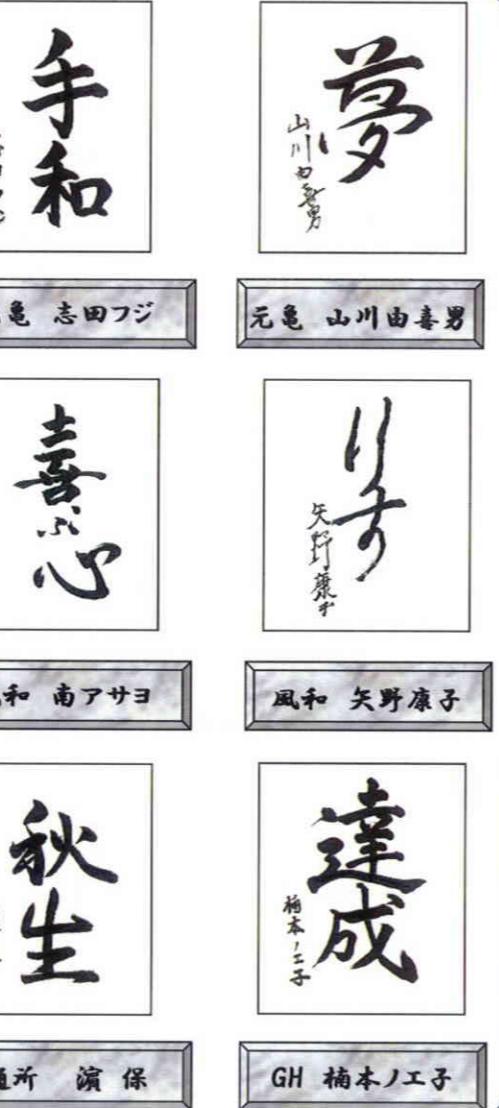
現在、週3回奥様と一緒にデイサービスを利用され、入浴したり他の利用者様と話をしたり、またレクリエーションをすることが楽しみとのことです。

これからもお元気で、奥様と仲良くデイサービスをご利用ください。お誕生日おめでとうございます。

テ味一  
イがい  
のあり  
力にま  
あす。ふ  
れせてい  
ひ会を  
利用す  
その活  
れれる  
活動を  
皆活力・  
紹介ん・  
する活  
動・元  
ナード  
ですバ  
タ力等  
意

## Vitality Space バイタリティースペース

### うたの時間



風和の里

### お月見会



9/12 西ユニットで行われたお月見会の様子です。花より団子とはよく言ったもので、やっぱり食べる方がメインみたいですね。みんなで作ったお団子は格別でした。夜には夜空を眺め、雲に見えかくれするお月様に歓喜一憂。「出た、出た、月が・・」と口ずさみながら、秋の風情を楽しむことができました。

GH翠風前の畑に野菜の種をまきました。今回は「だいこん」「白かぶ」「赤かぶ」です。12月中旬には収穫の時期を迎えるそうです。張り切って種をまかれた楠本様に野菜作りのコツを聞くと、「野菜作りのコツ!? 私が種をまく時が一番のまき時で、私が抜く時が一番の食べごろの時期たい!! 昔からたくあんや乾燥しだ自給自足しようとしたけんね。まあ、楽しみにしつかんね・・。」と声高らかに笑いながら答えられました。



## 敬老会特集

寿限無



9/18(日) 風和の里の敬老会の様子です。長寿をお祝いする余興は、各ユニット職員の団結力をお見せする場でもあります。「金太郎」「桃太郎」の劇と手話ソング「ふるさと」、最後に「同期の桜」と笑いあり、涙あり。勝手ではあります、MVP(最優秀賞)を決めさせて頂きました。もちろんそれは、「赤鬼役の施設長!!」・・・ご苦労様でした。



9/17(土) 開設後初めての敬老会が開催されました。ボランティアの皆さんによる日本舞踊やフラダンス、職員による炭坑節やよさこいソーラン節など、最後は手作りの龍踊りに会場は「もってこーい! もってこーい!」の掛け声が響き渡りました。

元亀の里



敬老の日を含む連休の日、朝からご家族（お孫さんと一緒に）そろっての面会が多くありました。毎日ご利用者のみなさまと顔を合わせていますが、やっぱりご家族にはかないません。話をする表情は本当に嬉しそうで、その違いにすぐに気づかれます。今後もご家族連れでのご面会お待ちしております。



## 褥瘡予防講習会



9/27(火) 外部講師による褥瘡予防講習会が行われました。場所は丘の家のデイルーム。元亀の里をはじめ、風和の里、寿限無など、およそ50名を超える職員の参加がありました。褥瘡（じょくそう）いわゆる「床ずれ」を予防するためのベッドマットや除圧のコツなど、職員自身がモデルとなって体験。あっという間の1時間でしたが、基本的な技術の向上に役立つ大変有意義な講習会でした。10月にも風和の里において実施される予定です。

## 衣替えのお知らせ



朝晩がひんやりと感じる季節となっていました。冬物の衣類を準備していただき、夏物の衣類の持ち帰りをお願いしています。毎回お願いしていますが、衣類にはすべてお名前をご記入ください。  
①洗濯して名前が消えないですか?  
②マジックで書けない衣類には縫い付けてますか?

## ケアマネ 敏美 の独り言

### 〈苦労人に学ぶ〉

『失敗を恐れるな。何もしないことを恐れろ！！』

とある経営者の言葉である。人は得てして「臆病な時は立ち止まる癖」がある。それを見事に完全否定しチャレンジ精神を前面に打ち出している。前向きな言葉はいつの時代にも通用するものである。日本人の好きな言葉の1つに「がむしゃら」という言葉があるが、周りのみんなに何かをやり遂げさせようとする時「何もしないことを恐れろ」の方がインパクトは強いのではないだろうか！！この言葉を残したのはあの「Honda」創設者、本田宗一郎である。いまや世界のホンダとして「バイク・車」を飛び越えて「F1の世界」いわゆるモータースポーツの頂点を極めた。部下からの反発は強かったと聞いているが、部下は「これだけ頑張っているのに…。これ以上の軽量化は無理だよ…。」と思っての発言。いわゆる「立ち止まり」である。「立ち止まれば進化はない」と部下を一蹴。その精神があったからこそその「頂点」ではないだろうか。しかしそれだけでは「人」はついてこない。実は仕事を離れると「すごく人の良い親父」だったそうだ。モータースポーツには全く興味のない私であるが…なんか、「人として」「男として」憧れるな～！！

